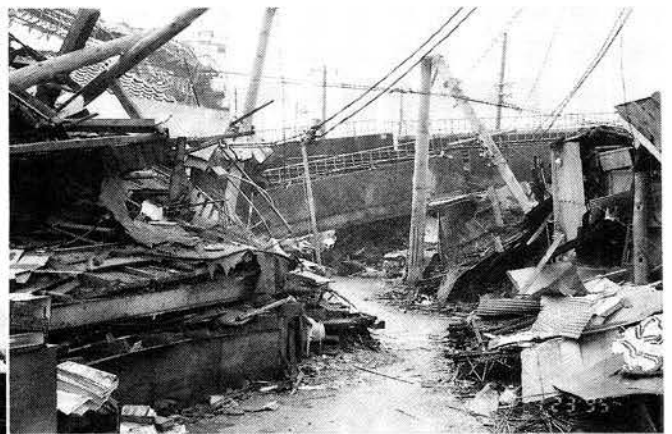


# 5 雲仙・奥尻なみの 個人補償を求めて



「雲仙」  
「奥尻」なみの

# 個人補償を求める 100万署名に



阪神・淡路大震災から九カ月が過ぎました。しかし、被災した私たちの生活状況はどうでしょうか。仮設住宅に入っても、狭さや騒音に悩まされ続け、家はなんとか残っていても、傷んだ家の補修もできず、すさまじい雨漏りに悩まされ、そして「二重ローン」問題など、事態は

協力ください

(シラからハガキを切り取って、切手を貼らずにポストに直接投函して下さい)

郵便はがき

料金受取人私

西宮局承認

202

差出有効期間  
平成9年10月  
17日まで

(受取人)

西宮市六湛寺町10番21号

西宮市職員会館内

西宮市職員労働組合行

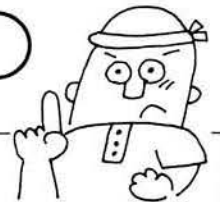
国・県・市に対する、あなたの要望をお書き下さい。

**西宮市職員労働組合**  
西宮市六湛寺町一〇番二一  
西宮市職員会館内  
☎〇七九八―三五―三〇二二

少しも改善されていません。雇用の問題や自営業者の営業補償など、問題は山積しています。私たちは、安心して住み続けられる住宅の再建、そして生活の再建こそが震災復興のすべてに優先すべき課題だと考えています。ところが政府は、義援金からのわずかの補償で幕引を図ろうとし、国民への責任を取ろうとしていません。家を失った被災者に雲仙・奥尻並みに一世帯一千万円の補償をしたとしても、四兆円です。今後十年間に公共投資を六四〇兆円も行おうとする政府にとって、そのごくわずかをまわすだけでできることです。ぜひ「個人への補償を」と求めた署名にご協力ください。一人でも多く署名を集め、政府に要求していきましょう。ご家族・知人も含め多くの方々に呼びかけていただくようお願いいたします。

# 「雲仙」では 4人家族で 2,000万円の補償

「奥尻」でも一世帯当り1,150万円



阪神・淡路大震災被災者に  
住宅・生活再建の救済を求める要請署名  
要請事項

1. 阪神・淡路大震災被災者に対して、生活再建の為に「雲仙」「奥尻」なみの個人補償施策を進めて下さい。

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |

取り扱い団体 **西宮市職員労働組合**  
阪神・淡路大震災救援復興兵庫県民会議  
〒650 神戸市中央区中町通3丁目1-16 サンビル301号  
兵庫県労働組合総連合内 ☎(078) 371-4560

「雲仙普賢岳」の場合

☆住宅関係

- 義援金より  
住居の全壊(焼失) 450万円  
半壊 250万円  
借家の全壊(焼失) 110万円  
半壊 55万円
- 住宅再建助成金交付事業  
全半壊の人が住宅再建する時 (新築・購入) 550万円  
(大規模改修) 350万円
- 水道給水装置工事補助事業  
全壊世帯(本管から敷地までの工事費) 15万円
- 住居確保助成事業  
住宅が全半壊で公営住宅に入居し、  
住宅を再建しない人 300万円
- 住宅被災者生活再建助成事業  
全半壊、床上浸水被害に家具等の購入助成 20-150万円
- 住宅家賃補助(全壊・半壊等)
- 重傷等確保助成事業(家財道具置き場助成)  
2万円(月額)×12カ月=24万円
- 移転費用一部助成  
(家財置き場助成を受けない) 5万円(1世帯)

☆営農・営業への助成

- 農畜用施設移転・再開助成(移転) 200万円  
(現地再開) 100万円
- 果樹補償供給対策事業(全壊世帯) 100万円
- 果樹補償供給対策事業 10分の1補助
- ☆住宅関係以外の義援金
- 避難世帯  
警戒区域1世帯 74万円  
警戒区域1世帯 64万円  
解除区域1世帯 15万円
- 避難家族  
警戒区域1人 12万円×4人=48万円  
警戒区域1人 12万円
- 児童生徒  
小学校1人 4万円  
中学校1人 6万円  
高校生1人 10万円  
大学生1人 10万円
- 土石・土砂排除 1戸 30万円
- 農・漁・畜産・林業・商工業 1世帯 90万円
- 年末見舞金 1人 1万円×4人=4万円

夫婦と子ども(大学生・高校生)の  
一家4人家族として考えると 1,365万円+α(営農や営業への助成等)=2,000万円

いま「雲仙」では、阪神・淡路大震災の被災者への補償が余りにも少ないため、それを逆手にとって、これまでの補償内容を見直す動きが出ています。補償の切り下げを許さず、国の責任で「雲仙」「奥尻」も含め、すべての被災者に住宅の再建・生活の再建ができる個人補償を行うよう、政府に求めていきましょう。

「雲仙・奥尻並の個人補償を求める」100万署名

|                           | 第1次集約          | 第2次集約          | 第3次集約        | 合計               |
|---------------------------|----------------|----------------|--------------|------------------|
| 西宮市職労実施分<br>(12月28日現在集約数) | 631通<br>3,256筆 | 261通<br>1,447筆 | 123通<br>783筆 | 1,015通<br>5,486筆 |

|                              | 第1次集約        | 第2次集約          | 合計             |
|------------------------------|--------------|----------------|----------------|
| 西宮芦屋地域労連実施分<br>(12月28日現在集約数) | 243通<br>693筆 | 478通<br>1,597筆 | 721通<br>2,290筆 |

1,736通

7,776筆





### ① 雲仙・奥尻並みの個人補償を

- 国はもっと力を入れ、阪神間の復興に援助金を出すべきだ。余りにも少ない援助金で腹立たしい。これからも自殺者がふえるでしょう。
- 災害補償は義援金でなく、国がすることを望みます。
- 戦時中焼け出され、この度の天災に遭い、二度も家を失ったが、国は何もしてくれない。雲仙・奥尻並に援助してもらいたい。
- 住宅の再建等に対する個人補償を是非実行して下さい。
- 個人への補償拡大を強く望みます。
- できるだけ補助をお願いしたい。全壊・半壊の認定が無いために、屋内外の修理費用に困っています。避難所外に頑張って何世帯も生活していた頃も、小学校の救援物資は何一つ貰えませんでした。困り果てて芦屋市へいったこともあります。
- 私共夫婦は、まだ30代前半ですし、仮設住宅といっても社宅として住んでおりますので、まだまだ将来への希望を持てます。しかし60歳を超えた高齢者の方々の多くは、居住面・経済面で苦しい立場の方が多いと聞いています。何よりも被災者の精神的支えを得られるだけの補償が受けられますよう、この署名運動の成功を願ってやみません。
- 生活再建のためには、何よりもお金が必要です。公共投資より、個人補償の内容を見直し、納得して助成を受けたく思います。
- 災害復興住宅を市で区切らず、他市で被災した

者にも入居資格を許して頂きたい。個人の金銭面の補償を！

- 持ち家の者にはわずかな金額しか（20万）頂いておりません。奥尻のようにもっと考えてください。多額の義援金は無駄に使ってもらっては困ります。被災者にいただいた金です。
- 生活ができる補償を。
- おおまかな補償ではなく、きめこまやかに個々の問題に取り組んで、時間がかかっても市民の納得がいくような補償をして下さい。
- 住宅再建金を出して下さらないと、この先真っ暗で生活ができない。
- 義援金はまだ残っているはず。全壊半壊はもちろん、その他についても最低雲仙・奥尻並の補償をしてほしい。
- 同じ日本人です。雲仙に近い金額でないと余りにも惨めです。
- 自宅が半壊だと言うのに、資金がないために改築もできず、余震の度に怯えた生活をしています。雲仙・奥尻並みの補償をして下さい。義援金はどこへ使うのですか。
- 住宅再建のためのお金が無く困っています。補償金を要望します。
- 雲仙・奥尻の補償をみると、腹がたちます。他と比べてとは思いますが、家が壊されたのはどこも同じです。政府の無策を腹立たしく見ています。
- 生活再建のため、ぜひ個人補償の実施を
- 安心して出来る個人の生活は行政の最大の課題であり、現状では将来の不安が多すぎる。補償



の促進を望む。

- 復興はまず個人の復興から。個人の復興なくして再建はありません。
- 退職金で12年前、老後の死に場所として約31坪の家を建築したが、今回の地震にて半壊状態です。隣家は建て売りで全壊、この土地を売って三田市へ逃避されました。西宮市を愛するが故に、この地で死にたいが、10人中4人が（私の知り合い）他府県に流出、しかも西宮市の復興は遅々として進まない。政治の貧困を思う。せめて私は再建のため、最低三百万前後の個人補償をすべきだと思う。知人が亡くなり寂しい思いです。
- 家全壊、母娘二人暮らし、遺族年金での生活。ぜひ個人の補償をお願い致します。
- せめて奥尻並みに。
- 同じ日本の国民であれば奥尻・雲仙の場合と差が大きすぎます。同じように補償してもらいたいです。ぜひ生活再建のため頑張ってください。
- 予期せぬ震災で家は全壊し、補償もなく途方にくれます。出来る限りの手助けをお願いします。
  - 一人当たり自立資金として、150万位は支給されたし。
- 仮設住宅に入居中の方々、進学できない方々に個人補償を少しでも多くおこなってください。
- 被災者の補償が余りにも少なすぎる。国がもっとお金を出して下さい。借家人がいつも馬鹿をみる。
- 天災の一言で放置されてはたまらない。被災者に対し、国・県・市は雲仙・奥尻と平均的な補

償をせよ。

- 長年ためた貯金がゼロになりました。ぜひ個人補償をお願いします。今まで頂いたのは15万円です。使ったお金の百分の一にしかありません。
- 奥尻・普賢岳とこれほど補償が違うとは知りませんでした。政府の考えをはっきり知らせて欲しい。一千万円有ればローンを借りられない老人も、小さな住居を建てられます。弱者に手厚い補償を。我が家も全壊し、二千万以上借金しましたが、いくら低利にしてもらってもこれだけの額を返すのは本当に人生設計が根底からくつがえる思いです。
- 国は、阪神淡路大震災のために特別予算を組んで対応すべきだ！現状視察も怠るな！
- 阪神・淡路大震災の被災者にも、生活再建のため、雲仙・奥尻なみの個人補償施策を進めてほしい。
- 遺族年金で暮しています。最小限度の家の修理に今までの老後の貯えを使い、これから不安です。個人補償を進めて下さい。
- 一日も早い実現を期待しております。
- 地震で多くの命が失われて、そのうえ、自殺・孤独死、一体どれだけ死ねば希望の持てる施策が示されるのでしょうか。世界でも豊かとされる日本で、個人補償を拒む政府は許されるのでしょうか。
- 急ピッチで復興をして下さっているのは大変良くわかりますが、もっと個人に目を向けてほしいと思います。本当にあまりにも補償が少なすぎます。個人レベルでの問題は改善されていま



せん。

- 阪神大震災に対し、住宅・生活再建の救済（雲仙・奥尻並に）を求める。
- 阪神大震災後の日本の行政に対して腹立たしく、日本の政治に不満です。国家の個人補償、中小企業（自営業）補償を。国・県・市の融資は無利子（もっと長期返済）で。
- 自宅全壊、頂いた20万円は仮設への移転費用や最低限の家財購入で費消し、老妻共々古希を過ぎた身には新居を求める当ても無く、困窮しています。雲仙・奥尻並の補償を望みます。
- ぜひとも再建の目途がつく補償がほしいです。
- 震災者に対し、「個人の補償を」お願いします。住宅の再建を。
- 阪神地区はなぜ出せぬのか。
- 半壊で500万円余の修理費です。義援金の用途にも再考の要。被災者の模様眺めしながらチビリチビリ義援金を出ししぶっている。国家財産で補償して、国民の意気を高めてくれ。
- 個人補償を、阪神大震災の被災者に早く補償してほしい。
- 両親の住んでいた家が全壊して、建て直さなければなりません。60過ぎで老後のためにためたお金を全部使ってます。雲仙並みの補償を是非してあげてください。
- 私の伯母ですが、高齢のため、大阪府の老人ホームに預かって貰い、住宅が当選すれば同居のつもりでおりますが、生活の不安は大きく、補償があれば助かります。
- 未だ家の建て替え、修理のできない方が大半お

られます。個人補償を一層お願い致します。

- 仮設住宅の不便さ（どうしてもっと便利の良いところに配置してもらえないのか）。二重ローン問題（新旧いずれか免除できないのか。アメリカのように旧債は無くすなど、検討頂きたい。被災者は自らの責によってなったのではない。個人補償をせめて一千万は確保してほしい。
- 人が人間として生きていくための補償すら、この国はしないのか。今回の震災で良くわかった。国会議員は一度全員、仮設住宅で暮らすように望む。生活保障を望む。
- 国民は公平に補償して下さい。仮設生活は大変です。
- 雲仙・奥尻並みの保障を希望します。
- 震災により家は全壊。震災前は2万円の家賃で生活をしていたが、現在敷金120万円家賃12万円の所へ住んでいる。約10倍の家賃では、生活がいつまで続くか不安。ぜひぜひピラミッド保護のお金を被災に回せ。外国よりも国内を救え。個人補償をすぐすべきだ。
- 年寄り家は家を再建したくとも、金融機関他からの借り入れも出来ず困っている。家屋も全壊し財産もなくし、途方にくれている。生きる望みも断たれたのも同然。先行き不安である。一刻も早く、個人補償を早くお願いします。
- ぜひ個人の補償をお願いします。
- 地震以来、会社もつぶれ、私は高齢者で、子供は地震以来喘息の発作で苦しんでいます。収入の道が絶たれ、これから先どうすればいいのか困っています。他の地方並みに補償が出るのな



- ら、嬉しく思います。なんとかして下さい。
- 全・半壊の方々には、最も必要なのはお金だと思います。家は半壊ですが、修理までお金がまわりません。国がなんとかして下さいを望みます。一世帯で幾らと言う事をお願いします。
  - 家も家財もなくなりました。切実に個人補償して欲しいと思います。安心して住める家がないので悩んでいます。
  - 奥尻・普賢岳と同様の補償をお願いします。新築資金必要（家全壊にて）。
  - 公共投資をするのも良いが、まず先に個人の補償を考えて欲しいです。財産を失った人達に。今まで私たちは何のために税金を払ってきたのか分かりません。個人あつての国です。考えてください。
  - 今後の公共投資から、被災者に雲仙並みに補償をすべきだ。
  - これからと言う時、一瞬にして何もかも失って、これからは何を頼りに生きて行けばいいのか毎日悩んで暮らしています。少ない年金生活、家も無し、金も無し、少しでもお金が頼りです。どうぞ、奥尻雲仙並みとはいかなくても政府のかたがた、どんなに皆が困っているかお考えいただいて、よいお答えを待っています。老母より。
  - ①個人の生活を切り捨てる神戸空港反対！
  - ②「私有財産だから…」という言い訳は通用しないのであるから、本気で個人補償に取り組み！
  - ③西宮を結局出ていくしかない（建て替え費用

- が払えないので)
- 少なくとも一世帯、一千万円の補償を早急に実現してほしい。
  - 九州と北海道並みに要望します。一家族に一千万円お願いします。
  - 持家全壊の被災者に対して国の補償や義援金の助成が少なすぎるのもっと検討していただきたい。
  - 阪神大震災被災者には、雲仙・奥尻並に国家政府補償を平等に与えられるのは、当然と思います。
  - 金が無くても何も出来ません。早く国の個人補償をお願いします。
  - 大儲けの銀行を救済する金を震災の補償に回せ！
  - 今回の大震災で我々年金生活者は大変困っております。有り金はたいて住宅の再建は大変な苦痛です。先行き不安です。ぜひ個人補償をお願いしたいです。
  - せめて半額の500支給できないでしょうか。私は（三度）転居、中学生の息子は当地になじめず困っています。
  - 同じ天災の「雲仙・奥尻」の補償に等しい補償が当然と思う。
  - 今、仮設住宅に入っていますが、自分で住む家は自分で探したいと思います。それには国がもう少し個人補償をして下さい。
  - 家屋半壊一人暮らしの71歳年金生活者に、義援金を雲仙普賢岳なみ550万円補償をお願い致します。とても困っています。
  - 全壊家屋の再建築が可能になる様、一千万円位



- の支援をお願いします。私たち60歳以上の者の再建築は不可能です。
- 災害があれば補償するのが当然なのに国は何もしないどうしてか！
  - 震災後も市の姿勢は、ゼネコン向けの大型開発事業への投資が中心となっている。市民一人一人の生活再建を援助する事が行政の責任ではないか。千一四名の犠牲者に報いるためにも、失われた個人財産の補償を実現させたいものです。  
職員の皆さんご苦労様です。
  - 家の見た目は「半壊」判定でも中身はボロボロ。軋みはひどくなり、ベランダも亀裂は深まるばかり…。老後を思うと今建て替えておかなければとは思いますが、借金は家計ギリギリでこの半年、悩みに悩むばかり。一件一軒の実情に応じた個人補償が何としてもほしい。
  - マンションが倒壊してローンだけが残って困っているの、個人補償が雲仙や奥尻並の補償が行われるように切に望んでいます。
  - みんな苦しんでいます。補償してもらい。少しでも早く再建の道を開いてください。
  - 住宅の再建・生活の再建への意欲を起こさせる「個人補償」を、もっと具体的をお願いします。
  - 同じ国民であり、同じ義務を果しながら、雲仙・奥尻に比べ、阪神の災害援助は蚊の涙ほどで、理由はどうあれ、全く納得がいかない。
  - 一日も早く、被災のために援助をして欲しい。現実はまだまだ厳しいものばかりです。実態を知って欲しい！
  - 個人への補償を強く求めます。
  - 子供の健全な成長のために、落ち着いて住める住居を持てるよう、個人補償を切望します。
  - 個人補償への真剣な取組み要請。
  - この個人補償施策を、必ず現実のものとして実現させるよう強く希望します。雲仙で被災しようと奥尻でしようと、日本のどこで住んでいても、災害は（天災は）避けられないものです。国の被災者に対する政策が問われるべきだと思います。
  - 70歳と68歳の夫婦ですが、修繕費の調達がままになりません。国の補償を期待します。
  - 雲仙の補償に比較して余りにも少ない一家に百万要請。全壊には国の補償として、所得税・住民税の5年間を無税にせよ。被災者の住宅を安心な鉄筋住宅（中古等に入居させないように。仮設入居3年間の制限）に！
  - 義援金20万円では全壊の私共には立ち直りようもありません。仮設にも入れず、毎月12万の家賃を払っての生活も限界です。せめて、半分の補償で良いですから欲しいと思います。
  - 政治は、国民・市民生活を守るためにあると思います。こんな大変な災害まで個人任せでは、政治は不用です。銀行や信用金庫には大金を補助するので、余計納得出来ません。是非個人補償をしてください。
  - 被災者に十分な個人補償を行なって下さい。米兵に対する思いやりよりも、被災者に対する思いやりを考えて下さい。
  - 一日も早く災害援助金を支給されるようお願い



いします。

- 全壊で家を建て直さねばなりません。多額の借金をせねばならず、いくら低利で貸していただいても借金は借金です。年齢的にも返済は非常に厳しく、少しでも個人補償をしていただければと思います。一千万から二千万助けていただくと気分も晴れると思います。どうかよろしくをお願いします。
- 奥尻・雲仙並とは言わなくとも、20万円は少なすぎると思う。
- 予算が何とかなるなら、個人の補償をお願いします。海外に軍事のために出す資金はあって、日本の国民が災害に合ったときに出す援助金がないというのは、おかしいと思います。雲仙・奥尻並みの補償をお願い致します。
- 国の責任で全ての被災者に住宅・生活の個人補償を行って下さい。
- 奥尻のような補償をお願いします。老齢のため、お金をかけることが出来ません。
- 震災にあった市民、全壊・半壊一部損壊の人々に、国家は義援金を支給すべし、でなければ、これからの生活は成り立ちませんし、復興は成しえませんが、でなければ、これから税金も支払いたくありません。

## ② 県や市行政への不満と要望

- 行政にあまりにも貧弱な施策では、先々地震国の国民は全て泣くことになります。住民要求にただちに応えよ！
- 修復工事費が返済できません。固定資産税も払

えません。86歳の老人と一緒に住んでいるので働きにも出られません。

- 地震で被害のあった道路のミラーを、危険なため、早急に直してほしい。
- この度の震災に対して被災者に対する行政の対応不満は言葉で言えない怒りを感じている。
- 各人の希望と市の計画とは住宅問題・経済問題共に種々あって合致は困難な事と思いますが、市としての柔軟な計画を進めて頂けますようお願いしたいと思います。住宅の高さ規制を緩める。建ぺい率を緩める。
- 規制がきびしく、物事が予定通りに進まない事があまりに多すぎる。もっと特例として認めてもよい事柄もあってもよいのではないかと私たちは好きで地震にあったのではないということを知ってほしいと思う。
- 福祉行政のより一層の拡充。
- 公園の大切さが解りました。もっと広く多くしてほしいものです。
- 建石線の交通量が多くなり過ぎて、毎日震度3程度の揺れを家の中でも感じて困っています。
- 家・家財全壊。高齢者に救いの手を。高齢者や身障者にもっと救いの手を。
- 地震で塀の被災の場合にも被災金がもらえるようにお願いしたいと思います。
- 家屋全壊、家財を無くした71歳の者です。「寿手帳」で老人自立を謳いながら、「新築資金は貸さぬ」とは、市の行政は何でしょうか？
- 一部損壊と半壊の区別に基準が判然としない。市によっても違う。一部損壊は切り捨てである。



修理に要した費用は決して少いものではない。家具等の事も考えて、自在応変の救済措置を望む。

- ①一部損壊の場合、税金の少々の軽減があっただけで何の補償金も出ないのはおかしい。家も家具も食器その他被害が出ているのに…。
- ②神戸市長田区に独居していた83歳の実母は、家が全壊したので現在も我が家で暮している。義援金・見舞金・援護金は頂いたが、年金生活（2カ月で13万円）で、お葬式代の貯蓄しかないので、家は再建できない。この場合もっと補償金が欲しい。
- 全壊と認定された住居でも、土地は残って健全だと宅地に対する固定資産税・都市計画税を取るのは如何なもの。ひび割れが床下に走り、ひび割れした宅地の上に全壊の家では、既に宅地と言えず、原野並みです。
- 道路・側溝等つぶれてしまい、毎日の暮らしに支障があり、早く直して欲しい。
- 年金生活者には特に手厚い保護をお願いします。
- 県・市から被災者に対して今日まで何をしてくれたのか。公共投資が復興の原点のように言っているが、指定業者を喜ばすだけだ。
- 震災後は仮設など入居できず、避難所の閉鎖後点々となりました。今は落ち着いていますが、毎月の家賃11万円。今後の家がないのに毎月出ていく住宅ローン800万円、新たな住宅ローン、家財購入など、予算外は余りにも大きすぎるように思います。国・自治体の支援を求めます。よろしく。

- 民間住宅に賃貸している家庭にもう少し家賃補助をお願いしたいと思います。来年度の市民税も免除してほしいと思います。医療費の免除もしてほしいと思います。
- 築14年の家が半壊で義援金15万円頂戴しましたが、修繕費は見積りで千三百万かかります。年収千五百万以上でも被災者の所得税は減免してほしいです。現在は屋根だけ治して後は修繕が出来ません。
- 家が全壊で2カ月半程親類に世話になり、昼間は家、夜は親類という生活を続けた間、市からは全く何の支給も無し。家の片付けに終われ、物資の情報も入って来なかったが、幸いにも友人や他県の親類からビニールシートを送ってもらい、品物が手に入りました。市内でもダメージを全く受けていない家にまで毎日お弁当を配ってられる地区が、5月頃まであったそうです。我が家では水も出るようになった一ヶ月余り後に、自治会の方が、市からの物資と言って、ペットボトル1本と缶ジュース1缶を持って来られましたが、何の役にもたたなかった。今後いろいろと検討しなければならないと思う。
- 特に高齢年金生活者に対する①復旧工事業者の紹介（未だに何時工事に来てくれるのか全く見通しなし）②復旧工事費の資金援助枠の拡大（170万円程度の貸し付けで全く不足。もっとも貸し付けを拡大しても返却の見通しは全くないが）
- 災害時の違法駐車は非常に邪魔になるので、その対策を検討してほしい。



- マンションの再建には、慎重に対応して欲しい。敷地いっぱいではなく、道路に車を止めないように、駐車スペースを義務付ける必要があると思います。
- 水道工事を行ったが、市道の端まで8 mも掘らねばいけない。その費用負担を市民がするのはおかしい。また、本復旧を市が行なうまで、市民に誓約書まで書かせ、道路の安全管理の責任を取らせるのは間違っている。水道工事は天災によるものである。我々が好きでやるのではない。  
新築の世帯に義援金がないのは間違っている。
- 被災家屋の解体を当初3月末までと言われ、そのつもりで段取りしていたのに、最近になって12月25日までで公費解体打ち切りと言ってきたため、市当局のやり方に困っている。一方的過ぎると不満である。
- 傷んでいない道路を掘り返すなど、無駄な公費を使わないで市民のために支援してほしい。
- 仮設に当たらない人に30万の援助だけでは、仮設に当たった人との差があり過ぎる。世帯主の失業となった私達にも仮設は当たらず、未成人3人を育てるのは死ぬ思いだ！
- 保育所の定員増員・増設・延長保育を望みます。
- 震災からどの様に地域毎に対応したか、知らせしてほしい。私ども甲東園2丁目は、炊き出し・給水・救援物資をほとんど知らなかった。行政の無能と、暴動を起こすかと囁かれた事もあった。今、相互反省のために、「こうした。この次はこうする」としたことを考えて欲しい。日

経だけだった我が家は、市政ニュースの存在を知らなかった。

- 家の側を流れている小さな溝の縁も震災で傷んでいますので、直していただきたい。(上大市1-7)
- 住宅建築がスピーディに行なわれるように、建築確認等の事務を早くしてほしい。  
住宅建築・購入時に、被災者に消費税を免除してほしい。
- 近所のお店が車道を駐車場代わりに利用しているため、人・自転車の通行に非常に迷惑です。何とかならないでしょうか。
- 思わぬ災害でしたが、復興に向け頑張っております。地震では水路の近くの家が大打撃を受けています。補修はして下さったが、根本的に水路の壁面は個人でしてくださいと言わないで、壁面を公的に見直して、地震に強い壁面にしてほしい。個人所有の石垣の外(水路内)に公的水路の壁面を作って個人の石垣等を守って欲しい。
- 建て替えのため、借家に住んでいる人への援助、家屋改修費の援助の枠を広げる。学校施設を危険のない状態にする。(甲東小体育館等、まだ解体されておらず危険)
- 私は68才の一人暮らしですが、持病もあり、万 one のとき、とても不安です。市または福祉関係の所で、留守番電話のような設備をして頂き、元気ですと伝え、それをチェックしていただければ、孤独死、死後〇日と言うような悲惨な事は無くなるのではないかと思うのですが。



- 建築基準法で修繕も出来ず、建て替えも元通りいかず、半壊判定のまま、行政の決めた期日がなく、困るだけ。
  - 全半壊の人が住宅など再建する時、消費税は無税にしてほしい。西宮市の2.5%の融資利率を下げるか、ある期間、県と同じようにある機関無利子にして頂きたい。
  - 震災での立ち直しには10年はかかります。所得税・地方税の免除を実施してください。義援金の増額と、家屋の修理費の援助をお願いします。
  - 仮設道路は、自転車・歩行人のみ通すようにして、浜に住宅がある限り残して下さい。上記の仮設みんなの願いです。
  - 半壊・全壊のみが対象なのか？「一部損壊」で修理の段階で半壊扱いと聞いたが、すでに申請の締切後のために何の補償もない。この不公平感も解消してもらいたい。
  - 兵庫県か神戸市かどちらかわかりませんが、百歳の老人のお祝い金が去年か一昨年まで出ていたらしいのですが、今年は額縁等のみ。全然公費に頼らず面倒みている家族に対しても、たとえ半額でも祝金を出すべきである。
  - 自宅前の道路の改修を早急を実施すること。道路の中心が盛上がり、極端なカマボコ型。自転車・歩行者・特に老人・子供の通行に危険な状態になっている。
  - 所得によって市の援助が違いすぎる。
  - 家屋全壊の場合、建て直しの場合、建築費の消費税・登記料の免除をお願いしたい。夫63歳、高額の借金を抱え、この先真っ暗闇です。
  - 義援金、援助金として20万円ぽっきりだし、家屋の建て替え資金の融資1,300万円も（西宮市の特例）融資銀行の厳しい査定のため、返済条件が通常の借り入れの場合と同じで、震災による特別の配慮が全く無い。行政は表面的な体裁のみ考え、被災者の苦しい立場を考えていない。少なくとも一世帯一千万円の無償援助を実施すべきであり、早急に実現すべきである。
  - 市は、被災者の人達に真に安心して住み続けられる所であるよう努力してほしいと思います。
- ③ 住宅の再建への援助を、公営住宅の建設を**
- 我が家も再建の目途がたたず、途方に暮れているところで。どうぞお願いします。
  - 私は現在災害に強い快適な住まいと共同再建（マンション）の運動を進めています。この地区は旧えびす市場の長屋式ですので、危険な建物となっていますが、一部の方はすでに自分で建て替えをすすめており、我々の運動に障害が出ています。行政の方も色々と相談に行きましたが、何もしてもらえず、共同再建に賛成の方35名は困っています。何か良い方法はありませんか。
  - 低家賃で入れる公営住宅を大量に建てて下さい。
  - 全・半壊の私達にも自宅を新築・補修できるだけの補償をしていただくことが、真に今後の日本国民の良い前例を作ることになると考えます。是非とも頑張ってください！
  - 住宅再建のため、助成をお願いします。
  - 最近オウム事件、銀行不良債権の問題が取り沙



汰される中で、阪神大震災の関心が薄らいでいる感じの今日この頃です。復興の主役は被災者であり、私ども年金生活の持家再建での公的資金の貸付けの緩和及び行政の支援が必要であります。ここに要望します。

- 70歳の年金生活者には、家の補修費もままならず、困っています。再建資金の不足に悩んでいます。
- 低家賃の公営（国・県・市営）住宅の早い建設を希望します。
- 独居老人です。全壊です。土地が残りました。再建資金は少いので、借りたいけれど、年齢制限あります。満73歳では無理だと、親戚の人3人に断られて途方にくれております。養老院はイヤです。身障2種6級（聴力障害）両足膝関節炎。
- 半壊の査定でも、現実には修理不能に近い状態なので、新築のための補助をお願いしたい。
- 家の補修費用が欲しいです。
- 昭和35年に大手会社に入社し、年齢58才まで借金を抱えてやっとで買った家を震災で無くし、年齢と共に減給される給料で、また何の補償も無し。これからどうして家が建てられましょう。
- 安い家賃の住居（住宅）を。人間が住む所がなければ、いくら店や会社を作っても生活していけないくらいのことは解ってほしい。衣食住ではなく、食住衣だと思ふけど。
- 一部損壊者にも補償をお願いします。当方、損害額約百万円（車一台全壊を含む）
- 生活と自宅再建のため頑張っております。よろ

しくお願いします。

- 賃貸住宅の家賃を、被災者宅の住人にはできる限りの低家賃をできるだけ長く。老人生活者に対して、特に配慮願いたい。切にお願い申し上げます。
- もっと災害補償を！うちにも公営住宅を！
- 早く公営住宅を建ててください。安い家賃でお願いします。
- 私は自営業ですが、店舗・住宅とも全壊し、借金のため復興の目途が経たないため、収入も無く困っている。
- 一家7名が仮住まいをしております。二重ローンで今現在、夢を無くしております。建て直しの家も愛着を感じておりません。
- ただいま三世帯同居中。補償内容を大幅にアップしてもらって、早く家を建てたい。よろしく。
- 私（大正12年生）のように住宅の全壊した者には、家の新築が願いです。
- 市営住宅の早期建設を。
- このまま何年続くか心配です。早急に住宅に入居したい。
- 公営住宅の建設を早く。
- 震災により全壊。仮設住宅抽選に落ち、民間のワンルームには高齢のため入れず、たとえ仮設に入っても所帯道具を買わねばならず。どうぞ義援金で補償してください。
- 半壊のため、大修理をしたいのですが、その費用も大きく老後の事も考えなければならず、とりあえず、屋根だけは修理して頂いたのですが、襖は閉まらず、壁は落ちたまま、下水もどこへ

# 「仕事よこせ」・「住宅よこせ」

生活再建、雇用確保に

被災者は共に力をあわせ、がんばろう

「住・職を求める被災者の会」・兵庫労連・全労連



流れていっているのかわからず、困っております。修理代金も考えて頂きたいと思います。下水の方も業者をお願いしても、なかなか順番が回って来なくて困っています。

○9月に修理が終り、四百万となった。修理完了までどの位傷んだか、どの位かかるか不明なため、一応自己判断で一部損傷とした。9月完了後半壊の届出したが、締め切られ補償一切ない。

○ご趣旨全く同感にて、拙宅も傾いたままの家に補修資金もなく、不安ながら住んでおります。我々として公共予算も不要不急なもの、また政治改革・合理化で是非救済を切望します。

○旧住所に家を建てたいのです。主人は盲人です。資金援助をお願いします。主人70歳、妻66歳、私も障害者です。4級。

○低所得者の公営住宅をお願いします。

○仮設に入れなく民間に入居してる私たちも、これからの事を考えると気が遠くなります。ローンも二重になり、定年後の生活をどうしたら良いか。救済をお願い致します。

○震災で家は半壊、痴呆症の夫はショックで症状が悪化、入院もできず、ホームもだめ、少しの貯蓄で住める程度に家の補修、でも夫は死亡。生活の再建を一日も早くお願いします。

○年金生活の中（71歳と70歳夫婦）、マンション代（賃貸）払うのは苦しい。命がねをはたいて家を建てるしかない。援助があまりにもうすく感じる。

○私たちは家が全壊し、建て直すしかないのです。でもお金の面が大変で、主人も来年6月で定年。

子供は大学に入る予定の子と6月に結婚する子とで、借金をしてやらなければなりません。義援金15万頂きましたが、当座の食事代になりました。それ以来、義援金はありません。多くの人達からの援助があったはずなのに、後はどこへ流れたのでしょうか。年寄りとか体の不自由な人を対象になっているのはおかしいです。

○営業再開したいのです。一日でも早く助成金があります事をお待ちしております。

○家で文具店をしていましたが、震災のため近所はガラ。店が出来なくなり、いま世帯主は（48歳）点滴をしながらアルバイト、長女は就職（17歳）、長男（14歳）は来春高校。家事一切を預かり72歳の祖母がしていますが、店を閉める事になり、残った商品をどうしたら良いのか困っています。傷んだ家もまだ直していません。

○今の現状では住宅の家賃があまりにも高いので、私たちの生活では苦しい状況にあります。もっと家賃が安く住めるような住宅をたくさん建ててほしいと思います。現に今までの3倍もの家賃を支払っています。とても苦しいです。

○低家賃の住宅の建設、雇用問題の促進。

○芦屋のマンションが全壊になり、今の住所に移っています。再建は住民の5分の4で可決されましたが、いざ解体となると住民の100%の合意が必要で、作業が全然前に進みません。このまま長引くと解体費用も国から出してもらえず、目途もつかないし一体どこまで我慢したらいいのでしょうか。



- 低所得者への配慮、公営住宅建設により一層の尽力を願いたい。(年をとり住む家の当てがなく、2年後を思うと不安で、いてもたってもいられない寂しさに襲われています。)
- 私たちの場合、土地の借り主でなかったため、市からの個人住宅融資が受けられなかった。自分たちで何とか家を建て直したいと努力している者たちへ、別の形の利用方法ができないものでしょうか。
- 西宮市泉町・建石町・前浜町などにも、市営の団地をお願いします。
- 持家住居にも全額公費援助を。
- 学校、子供のためと思い、早く避難所を出て民間のマンションアパート等で高い家賃暮らしをしている人があまりにも冷遇されています。高い家賃で苦しんでいます。こんな私達にも目を向けて頂きたくお願い申し上げます。
- 家屋解体して土地は有るが、資金が無いので(65歳)自宅新築資金(約千五百万)を、無利子で貸し付けて下さい。(年金生活者、ローン残有り)
- 我が家は全壊しました。再建の場合は低金利の優遇があるので、義援金の対象からはずされました。でも、住宅金融公庫の条件に当たらない我が家はすべて銀行ローンに頼るしかありませんでした。  
九州の親戚は、私達も雲仙並みに貰っていると思っています。
- 突然の地震で家は全壊。収入源の商売は不振。盗難に会うし、不吉だらけ。余生を楽しみにと蓄えたのも減りました。何重の苦しみにあいまして、ストレスは溜まります。
- 家が全壊になり、賃貸に住んでいるが、今までいらなかった家賃も必要で、預金を取り崩している。これからの事を考えると、いろいろ迷う事が多く、体調もすぐれない。
- 民間の賃貸住宅に入居して、高額の家賃に苦しんでいる人達に、家賃の補助をお願いします。
- 当方、全盲家庭ですが、何とか自力でと思い、足を棒にして家を貸してくれる所を探していますが、はり・灸の営業に加えて、全盲ということがわかると、家も貸して貰えません。こういう人が多くいると思います。せめて生活費だけでもと思います。
- 神戸東灘にて被災、現住所仮住いしている。早く住居再建できるよう支援をお願いしたい。
- 全壊で建て替える者に、もっと援助をお願いします。
- 家族・親族全て被災者です。しかも私どもは小さな店です。店も潰れ、家も壊れて給料は減る一方。今から今年一杯、無給です(仮店舗建てたり、従業員に支払うので)。親も息子にもやらねばならないのに。前年の所得で何もかも決まるのはおかしい。今年に入ってから所得で考えて下さい。
- 私共は地震当日も現在も、今住んでいます借家におります。全壊ということですが、大家は自分の家の建設に忙しく、私どもの事は考えてもらえず、壊れたままの家に家族5人住んでおります。借家人にはお金を貸してもらっていただけず、



- 大変惨めな思いをしております。
- 震災で住宅を無くした人全員に、市住・県住・公団等に住めるようお願い致します。
  - 借家に住んでいて被災し、賃貸住宅に入居していますが、家賃が高く大変です。安い賃貸住宅で住めるような方策をおねがいします。
  - 家族が多いので、自分たちで家を借りて住みました（全壊でしたので）。すると、何の援助も無かったです（仮設に比べて）。運が悪いだけではあまりにも不公平に対して、頑張ってもっと援助して欲しいです。でないと、これからの住宅ローンで老後は無いのですヨネ。頑張ってください。こんなことしか手伝えずすみませんが…。
  - 恒久住宅の建設と低家賃での入居できるようにしてほしい。
  - 公営住宅を多く建ててください。
  - 家屋半壊、15万円の見舞金のみ受領。67歳独り暮らしのため、銀行の資金借り入れ不能。せめて部屋の壁でも塗りたいが…。
  - 借家に住んでいる人と、持ち家の人では状態が違い過ぎるのに、ほぼ同等の補償。マンションは潰れたから次に移った人と、自分の家を何百万も必要で修理しなければいけないとでは、大差があると思いますが。
  - 家の修理費用の補助を、必要費用の額に応じて増額してほしい。
  - 今回の大震災のため住居が全壊。現在民間賃貸住宅に入居しておりますが、年金生活の住宅家賃補助を切にお願いします。
  - 持家の世帯に対しての援助を厚くしてほしい。修繕費用が必要なのですから。
  - 高齢で単身者にとっては、自宅建て替え、賃貸住宅についても資金及び入居も不可能であり、もっと実情を理解し、暖かい補償とか対処を希望します。
  - 70歳以上の年金生活者です。公共の住宅に入居できるようお願いします。仮設も限りがあります。どうなることか心配しております。
  - 住宅を早く多く。「2DK」は狭い。3DKまたは3LDKを安い家賃で。
  - 市営・県営の住宅を一日も早く建設をお願いします。
  - 私たち被災者に、一日も早く住宅の再建を望みます。
  - 一部損壊の場合は何ももらえないので、もらえるようにしてほしい（修理費が高い）。
  - 住宅再建に暖かいご支援を賜りますよう御願致します。
  - 半壊ですが、修理にかかると思いの外傷んでおり、外堀も危険なのですが、30万円頂きましたが、なかなかもっともっと助成していただくことを願います。どうにか雨露しのげるだけしか修理できておりません。
  - 県・市住に絶対入居させて下さい。
  - 全壊で取壊し、現在更地。これから建てなければならないのですが、来年退職で長期ローンも組めず、借りても退職時点で一括返済となると、後の生活費も考えると、資金方法に困っている。全壊者の復旧方法を考えて欲しい。まだまだ更



地が多いのは同様ではないかと思う。

- 自分の土地に早く家を建てたいのですが、資金が足りない。借りても返す目途が無く、困っています。早く何とかしてほしいです。
- 今回は人数が多いので大変ですが、新築・補修に関係なく、屋根と外壁だけで350万は最低かかるので、ぜひ助けて欲しいと思います。全国一律の金額を定めてはと思います。
- 二世帯住宅で税金もちゃんと払ってます。今回の震災で半壊です。市からも500万借り、家をなおしたのに、母は市から30万のお金を受け取り、わが世帯には何もなしとの事。なぜこんな差別があるのでしょうか？信じられない。
- 一部損壊でも家の修理費を補償してください。200万近い出費です。
- 住宅資金の問題で悩んでいます。
- 今回の震災で持ち家は全壊し、九月二五日に解体を行ない、家財道具一式、何も出させず無念です。なんとか助けて頂きたいと思います。よろしくお願いします。自分の家が震災で無くなり、お金があれば、早く元の自分の家を建てたいです。その日暮らしではだめ。
- 年金生活者で全壊し、新しく家を建てる資金に困っています。
- 新築したかったが（築31年・全壊）ローンの返済見込なく、仕方なく修理したが、隙間風。玄関を閉めてもすぐ開いてしまったり、鍵がかかりにくかったり。すぐ開いてしまったり。その他、台風・地震に怯えながら不安な生活をしています（業者が悪く、素人工事でした）。この

ような場合は、行政で定期的に安全度を調査してほしい。そして解体証明なしでも公営住宅に申し込みできるようにしてほしい…。

- ①全壊家庭で仮設住宅入れず、郊外には通勤通学の都合上行けず、高いマンション月15万、車庫二万五千円払っている。生活が苦しい人には手当を。
- 今住宅の申し込み期間ですが、独り者の65歳以上の者は条件が非常に悪く、申し込みを考え中です。もっと良い条件にして下さい。困っております。
- 年いってから家の倒壊で、新築等でローンもきかず、返済の目途もたちにくいので何らかの援助を…。救済物資のバラツキ、本当に被災した者でも、用事で欠食…、一人で何食も持って帰ったり…（被災者に券を発行して…平等にできなかった）。
- 人間らしい暮らしが一日も早くできるよう、住民本位の支援を。
- 家賃の安い住宅をお願いしたい…。
- 罹災者用住宅の建設を至急お願いします。
- 働くところがありません。仕事をしたいのです。
- 震災で家を失い、二重ローンなどで苦しんでいる方々に、どうか早く補償をしてあげて下さい。助けて上げて下さい。よろしくお願いします。
- 家族5人が安らげる家がほしい。元の一戸建てとは言えないけど、低家賃の団地でもいいので3LDK以上の家がほしい。
- 弱者・低所得者の被災者を公営住宅を建設し、優先に入居させて欲しい。元住居していた近く



である事等。義援金は、全額被災者に分配する事。

- 市営住宅へ入居希望。
- 家を建設、低利子にて建てるだけのお金を貸してほしい。1月の返済を少なくしてほしい。年金生活のために希望します。
- ①建築基準の緩和が住宅に、高層マンション15階建ての計画が進んでいるが、業者が緩和されたのを悪用している。
- ②道路の隆起した所を早く解決して下さい（再々お願いしている）。
- 家屋一部破壊認定を受けた老人ですが、破損としても修繕費が多大な金額である。一部でも補助金を受ければ、助かるのですが、補助金を要望するものである。
- 家屋修理が必要であるが、多額の出費で家屋の修理まで望めない状態であり、国として援助を望みます。
- 老人が住める安全な一人用の住宅を早く建設してください。
- 市営・県営住宅をもっと建設したり、とにかく住居問題を一日も早く解決してほしい。
- 自力で生活を再建しようとしている者に、住宅ローンの金利は無くしてほしい。
- 今春より短大1年生、私学高校1年生と中学3年生の食べ盛りの子供が3人います。入学金や授業料の教育費の高額な上に、家が全壊になり、借家の敷金や家賃も高額で、毎日の生活は四苦八苦です。被災者の生活についてくる、消費税は残酷すぎます。

- 老人重度身体障害者に、人間らしい生活、住宅の補償をお願い致します。
- 家屋全壊者に一家あたり300万円、半壊者に150万円ぐらいの救援金が出るように努力してほしい。
- 補償も大切ですが、早く公営住宅を作って欲しい。皆さん寒いですからね。
- 阪神大震災は被害が大きく、雲仙や奥尻並にと申しませんが、家の建て直しに援助していただきたく願います。20万円では引っ越しの費用にも足りません。仮設の空き家の抽選にも外れ、家屋の解体費も年内で打ち切られます。どうぞお願い申し上げます。
- 家の修理費が欲しい。
- 災害時、家屋倒壊して体を痛め、退院してもまだ本来には戻らず、住居の問題が一番心配で、市・国に住居の確保を要望する次第です。
- 被災直後の苦しみはひどく、忘れる事は出来ませんが、1年近く過ぎた現在の状態は、直後とは又違って、今後の経済状態を思います時、不安で不安で精神がおかしくなります。二重三重ローンで苦しみます。
- 住宅再建の不足金のため、援助お願いします。全壊・半壊のため。

#### ④ 仮設住宅での生活

- 仮設住宅に入れて少し落ち着いた現在ですが、これから先を色々考えると、住宅の事生活の事で不安で不安でたまりません。出来る事なら少しでも安心できる様お計らい下さい。



- 仮設住宅の手抜き工事が多くある。
- 義援金は最初20万円頂いただけで、後は何も頂けない。長い間避難所生活で疲れて、8月中にようやく仮設住宅に入れてもらえたけど、不便な事ばかりです。自分の家を建てたくても、個人の家には援護がないのは不思議だと思う。
- 私達被災者は、仮設住宅での家族4名の生活が困難です。震災前のような生活をしたいと思っています。一日も早くの義援金の分配をお願い致します。
- 国・県・市の立派な政治家が、一度被災地の仮設住宅に二・三カ月でも住んで、毎日生活をしてみられたらいかがでしょう。少しでも私達災害地の人々の苦痛を実感してみてほしいと思います。
- この仮設は独居老人が主体です。一日も早く安心して住める公営住宅の建設が待たれます。なるべく近い場所、甲子園なり西宮北口周辺。
- 仮設住宅で不自由をしております。一日も早い恒久住宅をお願いします。
- 母子家庭で4人家族ですが、東舞鶴で二人、西宮で二人で親子ばらばらに暮しています。下の息子は心の病気で目が悪くなり、上の子は仮設で私と一緒に暮らしていますが、おちつかず不良少年になりかけています。
- 仮設住宅の手抜き工事が多くある。
- 大震災の後、手足が(鈍痛)して大変困っております。勤める所も全壊しまして、私も今は仮設に居ります。これからはどうすれば良いのか？

### ⑤ 義援金はどうなってるの？

- 私の家は半壊です。修理に六百万円かかります。まず、義援金の行方が全く不明です。はっきりした用途の会計報告をすべきです。政治不在と言われますが、ひどすぎます。
- 仮設住宅にも入れなかった我々からすると、現在の仮設住宅の状況を見てみると、まるで倉庫に使っている市民や子供部屋に使っている者も見られます。自宅がありながらこんな状況は全く変だ。義援金は一体どこへいつてるのだろうか？全部配分したくないのでしょうか？
- 家は全壊し、仮設住宅には当たらず、今はマンションに住んでいます、仮設の人は家賃がいららず、私たちは高い家賃で住んで本当に困っています。これは差別だと思います。そこのところをよろしくお願いします。
- 母子家庭・老人・身体障害者の人達ばかりでなく、被災者は皆一緒だと思う。義援金等も、もっと考えてほしいです。
- わずか20万円の義援金は少なすぎる。何を願っても簡単な手順にしてほしい。
- 義援金と免税のみでは、あまりにも個人に負担がかかります。
- 義援金の使途を明確に知らせてほしい。
- 高齢者・低収入者の義援金援助及び対策を望みます。もう少し国は考えて下さいませ。
- 義援金の使途を公的に明確にしてほしい。空港開発とか都市計画に使われるのは心外です。住民がまだ仮設に居る状態がどんな事かわかってほしい(実家両方とも全壊)。



- 貸付条件、現在に合わないものが多すぎる。公定歩合が低くなっても被災融資の金利が下がっていない。もっと下げよ！義援金は困っている人に配分すべきだ。
- 全国から集まった義援金等を明確にして公開すべきです。
- 義援金は一千万円以上（所得）は出ませんでした、枠を広げて（千二百万から千五百万位）下さい。お願いします。
- 家が壊れた人、または半壊の方々には一世帯当たりとして義援金を出すべきと思います。
- 全国から寄せられた善意のカンパ、有効に使って欲しいと思います。
- 義援金は「復興」にあてるのではなく、「補償」に使用するために、みんなが援助してくれたのだと思います。全員に義援金を配布して欲しいです。
- 赤十字、全国の皆さんからの義援金を頂戴致しましたが、お国の援助も考えてほしいです。一生懸命頑張って家を建てましても税金は考えてほしいのです。全壊で20万は辛いです。
- 私たち被災者のために、大勢の方々からの義援金です。これから、どの市・県での災害が起ころうとも、義援金としてたとえわずかでも協力する気になれません。これが私達、災害にあった者の気持ちです。
- 困ってますから、もっと義援金下さい。
- 日赤・県・市にいまだに全国から義援金が寄せられているようですね。そのお金はどこでどうなっているのでしょうか。20万円頂いたきりでは、どうしようもないです。
- 全財産失って義援金10万円で何が出来ますか。助けて下さい。
- もっと被災者の復興のための資金援助の他に、融資等金銭的な援助が欲しい。（家財補充等の融資が無くなった）
- 被災者に対する国の補償と、義援金はできるだけ公平に分配してほしいと要望します。
- 全壊家屋でわずか20万円もらっただけ。これだけで終りとは、人を馬鹿にしている。
- 義援金の配分を個人単位で考えて頂きたいと思います。（一世帯単位では家族の多い家庭が不憫です。）
- 義援金の使い道が、さっぱりわからない。発表しなさい。
- 前回の30万も、全壊なのに貸家でないので頂けませんでした。条件を付けず10万でも下さると思いましたが。これ以上鼻の前においしいものを見せて下さらないようにと、怒りを込め書きました。主人は3月より疲れ入院して重病です。
- 集まった義援金は、数千億に達すると思われませんが、その収支明細を公表して欲しい。
- 西宮市で半壊では、15万円だけです。
- 全国から寄せられた義援金の行方が不明です。有効に配分されているのか。全国の人の善意を大切にしてほしいです。
- 高速道路の値上げなど、またタクシー等簡単にOKを出さないで、市民の意見を聞いてほしい。なんでも値上げ値上げで、首を閉められる思いである。



- 弱者云々と言うけれど、被害にあった人達は皆同じだと思います。家が全壊しても30万だけ。これで何ができるというのだ。すべて平等にしてほしい。
- あらゆる各方の義援金はどうなっているのですか。名古屋の人々大阪の人々から、一戸あたり15万円しかないとは嘘でしょうと言われてます。義援金の早急の配分を希望します。
- 天災は基本的に国の責任で復興の義務が有る。義援金の募集についても、県や市の責任は、もっと広報活動を強化すべきです。
- 義援金を被害の大きさに合わせて配分して欲しい！家屋に被害が無いのに、半壊証明を出して、義援金を配分している芦屋市・西宮市・伊丹市・神戸市の体質は、普段の役所仕事と同様と考えられても仕方ない！義援金を送ってくれた人も言います「2度と送金しない」と…。
- 住居は全壊ですが、できる限り行政のお世話にならない様、頑張ってきました。義援金の20万円、これは全国の皆様の善意として重く受け止めます。しかし、行政の補償はお粗末としか言い様がありません。
- 全国の義援金は個人救済のために頂いたと思っています。国は個人を見捨てている！国民を欺いている！
- 公共投資と言えば、何故道路を主とした土木なのか！同胞の善意の義援金の「入」と「出」の明細が周知されていない！
- 義援金たくさん余っているらしいのでお願いします。

- 今回の震災で、全国より送られた義援金の全額の使い道が分かりません。今のままでは日本国に対しての不信のみが残ります。
- 全壊家屋の建て替えも予定より大幅に遅れ、92歳の母親をかかえ困惑しております。他人様からのご好意の義援金の分配も合せて至急お願いします。
- 頑張って義援金を集めて、震災にあわれた人達に渡して下さい。
- 住宅再建費用に多額の金が掛りました。義援金をもっと多く欲しいです。固定資産税はゼロに続べ木だ。（潰れた家に税金をかけるのはおかしい）。
- 市・県とも主要なところに大きな打撃を受けている今回の震災には、国がもっと素早く対応し、義援金も出し惜しみせず、分配してほしいと思う。
- 義援金だけにたよらず、国も援助してほしい。住宅修理に消費税を取るのを考えてもらいたい。
- 持ち家が一部損壊！こんな人達のことも考えて下さい。義援金は全国の人から集められたものです。もっと公平に出来ないものでしょうか？義援金はどの様に使われているのでしょうか？全壊半壊の人達にはいろいろとありますが、私たちのように持ち家で一部損壊の者には義援金は一円もありません！一部損壊でも、補修費は必要ですし、家具等も痛みました。借家で半壊の人達には義援金が支払われ、持ち家で一部損壊の人には一円も支払われない！どれだけ評価額が下がるのかわからないのに…全くおかしな



話です！

- 義援金がどれだけ集ったか発表してほしい。私共は仮設で苦しい思いをしています。仕事もなく生活も苦しいです。
- 義援金の横取りは止めて！個人補償を優先にして一日も早く安心して住めるように心掛けてください。仮設住宅はとても住みにくく、心・身体も疲れます。義援金は被災者のものです。強く要望します。政府の人達の義援金ではありませんよ（西宮浜の住民より）
- 寄付された金額の収支を明らかにした上で、今の個人補償金となるなら仕方ないのですが、一律全壊いくらとかは、やはり納得いかないのもっとこのような動きがあって当然だと思います。でもどうしたらいいのか、個人ではやり方が分かりませんでしたので、この葉書からまず出しますので、よろしくお願いします。
- たくさんの義援金が集りましたが、それらの配分の明細が知りたい。家の修理に30万の義援金が決まりましたが、全壊の人には何も無く、どう考えても納得がいきません。
- 雲仙・奥尻に比べ世帯数が違うといっても、義援金等の差の大きさにもう少し配慮を願うものであります。
- 義援金はあくまで個人一人一人の善意であり、政府の出資金ではない。特に半壊及び一部損壊家庭では、すべて自己負担にて住宅の再建を行っている現状を認識すべきです。
- 義援金をもっとくれてもいいと思います。独り者にも市営住宅に入れるように。

- 全壊の人に対しての義援金すくなくすぎる。半壊の人に対しては、貸付等の援助をしているのに、全壊の人に対しては、どうしてしないのか！
- 義援金の収支明細を公表してほしい。必ず。
- 義援金の配分の仕方をもっと良く考えてやってください。高齢者・身障者・要援護者のレベルを各々合っていないとだめではなく、各々を例えば点数制にして、合計数で配分の有無を決めるというような方法でやるように考えてほしかったです。一人ぐらしの母は、77歳で身障4級で要援護で半壊でした。
- 持ち家の建て替えに対し、義援金の配布をし、援助していただきたいと思います。
- 国民から義援金をもう少し市民に分けて欲しい。もっと分配できるはずだ。
- 義援金をもっとくれてもいいと思います。独り者にも市営住宅に入れるように。

## ⑥ その他

- 高齢者で年金生活者が多いのです。若い時は会社勤めの折にはしっかり税金を納めています。一部でも返還してほしいです。
- 大変だったあの時を忘れることなく、みんなでがんばりましょう。私たちも一生懸命に毎日を生きて行きます。お願いします。
- 被災者をこのままに放っておいて、何が経済大国なのか。世界でも有数の国民に冷たい国である。戦闘機を買わず国民の福祉に回せ。
- 災害で家の壊れた人、壊れていない人の差が大きいです。全員にお金を少しづつでも下され

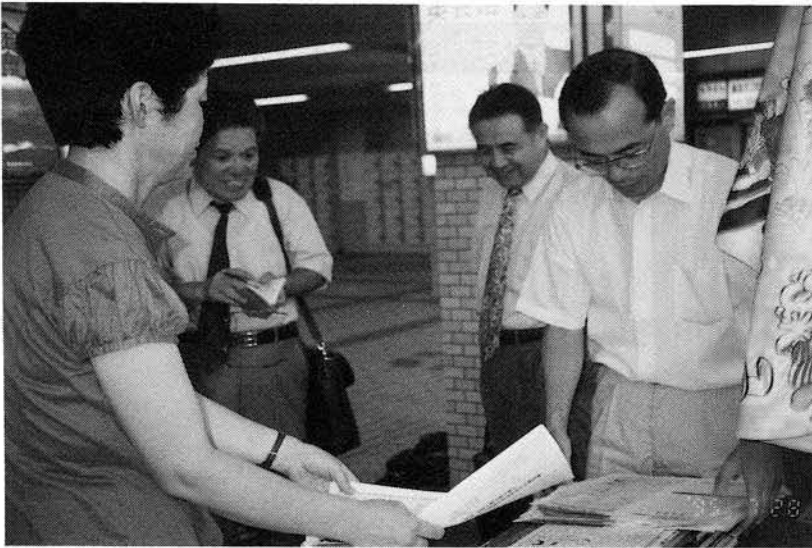


ば、嬉しいです。

- 外国に出す金があったら自分の国に出しなさい。
- 皆様の喜ぶ事をして下さい。
- 住んでいるマンションは一部損壊でしたが、住んでいる所が無事ならそれで何もかも辛抱しろと言うのですか。ガス・水が出ない間、避難していた間の費用も、家族の精神・身体に受けたかなりのショックもいまだに何の補償もケアもありません。他の外国には多大な援助をするのに、この国の国民には何も何も何もしてはくれません！一体どういう事ですか。職員の方、頑張ってください。
- 全壊にお金が出ない。修理に30万出ておかしいですね。
- 突然の災害に家を失い、回復手段もなく、難民同様になっていられる多くの方を助けてあげてください。（私も家の修理費に困っています）海外援助よりも、先ず、普通の日本人を助けねば。
- 阪神大震災で西宮地区の人々が大変困っております。一日も早い援助の手を差し延べる様、切にお願いします。
- 「金融業者を喜ばせる」公的資金で、被災者の救済を先ず実行して下さい。
- 早く元の街に戻りますように…
- 二重ローンで苦しんでおられる方。仮設住宅に入ってはいるが先の見通しのつかない方の話をよく聞きます。何とか助けてあげられないでしょうか。よろしくお願い致します。
- 仮設入居者と賃貸入居に住む者とは大変に不公

平である。又、仮設を物置にして他で住んでるのもけしからん。腹立たしく思う。

- 全面的に賛成します。頑張ってください！
- 地方に行き、震災の事につき聞かれますが、全壊でも30万しかもらってないということに信じて貰えません。そんな筈はないと言うのです。何とかして下さい。お金がなくてどうして復興ですか。
- 私たちは幸運にも青木町の市営住宅が当たりましたが、仮設住宅の人達にもこの喜びを味わせてほしい。
- 県は神戸空港を作ろうとしていますが、絶対反対です。その費用を震災のために回して下さい。
- 政府の対応は冷たすぎる。社会党の総理大臣なのに、自民党よりひどい、情ない。もう社会党には投票しない。
- 実現できるように。最近心のケアがあるのか、恐怖がおとづれます。
- 弱者優先の補償を！
- ローンが残っている家をなくした人達はお気の毒です。教育費等もかかるため、なかなか再建できない方を支援して上げてください。
- 被災者の立場になって、政府が真剣に援護を考えてほしい。
- 自力で復興しようという人に、もっと援助がほしい。お金は貸してくれても利息は銀行の変動ローンより高い。せめて再建や修繕の消費税ぐらい免除して欲しい。これかなり大きいのです。
- 新聞等でみる、あまりの不平等にストレスの溜りっぱなしでした。年金生活の私はとりあえず



の工事費用に僅かな貯えを取り崩しております。  
(組合の皆様なにとぞ世論を起こして下さいませ)

- 政治家の皆様、次はあなたかもしれませんよ。
- 被災者に思いやりを下さい。精神的肉体的苦痛は大変なものです。
- 戦闘機一機を買わずに、取り下げたらどれだけの住宅資金になり、どれだけの人達を救えるのでしょうか？本気で国は、被災者の事を考えているのでしょうか！
- 私は震災による被害は少なかったが、本当に生活に困っている人に救いの手をさしのべてほしい。
- この度の震災で、心身共に疲れてしまいました。復旧に思いもよらぬ大金が要ります。阪神間は人口が多いのもわかりますが、都会の人の方が窮屈な生活をしています。
- 減税。
- 身障者の住み良い町作りを考えてください。大銀行を助けるより、弱い立場の生活者を助ける政策を考えてください。
- 西宮市職労に同意します。
- まだまだ不安で過ごしている方達へ、早く安心できる日々が来ますように。
- 政党助成金三分の二条項を取り消したり、お手盛り支出を簡単に決めるような馬鹿げたこととうつつを抜かさず、本当に被災者の事を考えた政治を真面目にやること(政治家)。
- 私は65歳妻64歳、総額26万円(6万円は骨折)で何の足しになる！助成借入金300万円にして

も、70歳からどうして返済できる目途が付くのか。(借りていない)私たち等には何もならん金は出すな。借りた人全員が返済できるのか。奥尻・雲仙等と同一の補償には無理があろうが、今回の災害義援金はいかにも少なすぎる。又、助成金についても制約があり、手続き等にも手間がかかりすぎる。誰もなりたくてなったものでない！国は口先だけで頼りにならん。簡単に解散選挙して税金を使うな！

- もっと国で、国民・私達の面倒を見て下さい。
- 神戸の災害の大きさばかりで、西宮の災害の大きさも知ってほしい。
- 強制加入で全国民加入の地震保険を発足させよう(1年ごとの精算をする)。
- 半壊でもいろいろ有ります。修理費の額により助成して頂きたいと思います。
- 老人、一人暮らしの生活を守ってもらうよう、支援願いたい。
- 雲仙・奥尻の方々の話を聞きますと、恵まれていると言いたいです。私たち国民年金の生活者にとっては、辛い生活をしています。
- 家が全壊して困っている人がたくさんいます。もっと国がしっかりしてほしい。村山首相、現地見学しただけで何をしてくれたの？
- 私の住んでいるマンションが半壊しました。ただ今大規模な修復工事にかかっています。国や県からの助成金をお願い致します。個人の負担があまりにも大きすぎます。義援金の収支報告があまりされないのは何故でしょう。
- 自衛隊や公費のムダ使いとなっている分を少し



でも減して、被災者に回して下さい。

- 家内は震災時、私と共に4時間半倒れた家の下敷きになり、幸いにも近所の方々に助けて頂いたのですが、中央病院に息子に連れてもらいましたが、4日間で一度も先生方に診察して貰えず、宝塚の病院にて毎日リハビリをしてる次第です。重傷者にもっと援助をして下さい。
- 県も市もよう頑張っています。人にやさしい街づくりをして下さい。
- 遺族年金生活者に対する（被害者の）救済が無い。働き手を（病死）失った家族は、半壊の補修も厳しくなっている。
- 現実を忘れないで下さい。
- 私たち老夫婦は、わずかの年金暮らし。86才。家は全壊して、苦しい生活。助けがほしい。老人で困っております。
- 困っている国民の事を考えて政治をして下さい。今の日本の政治は金持ちだけが得をするようになっていると思う。
- 家を失った苦痛は同じなのに、地域によってこんなに大差があるのは納得できません。
- 米軍への思いやり予算や、おかしな金融機関の「お助け」を国民の税金からまかなうなど、飽きれてものが言えません。不必要なところにかけるお金を、本当に困っている人に回してあげてください。
- 外務省・大蔵省等の役人たちと国民のギャップの大きさ、一体誰のための政治なのでしょうかね？
- 総理大臣は何を見ているか。民衆が困った時、

助けてくれるべき人であれ。「眼を開け」

- 自分の土地に早く家を建てたいのですが、資金が足りない。借りても返す目途が無く、困っています。早く何とかしてほしいです。
- 阪神大震災の被災者も同様に扱っていただきたい。
- お金を貸し付けてもらいたい。
- 満地谷のお墓が全壊。取り壊され全部やり直し、一から建てなければなりませんので何とか補償して下さい。
- 神戸空港は税金の無駄使いです。関空も近いし、公害問題・環境問題など考える事ばかりです。空港費用を復興のために回すべきです。
- 被災者の立場になって、物事を考えるという、基本的な事がなぜできないのでしょうか。
- 避難所、仮設住宅に入っていない住民への配慮をお願いします。
- 持家が全壊して娘の家に居候して世話になっていますが、道具が入らないので、納戸を娘の家の植木を植え替えて建て、私の家財を入れています。自分の家を建てたいと思っていますので、住宅再建の救済をして頂きたいと思います。
- ご尽力大変御苦勞様です。感謝いたします。
- 4兆円くらい日本経済の無駄を省けばすぐ出てくる。金額。政府は経済的、時間的な無駄に少しも気が付いていない。宗教法人法…所詮自分たちの利益の責めぎあい。こんな事にラビン首相の葬儀に行かぬ首相。一度、震災後視察に来ただけで、再び見舞いにも来ない首相。優しい政治が聞いて飽きれる。この署名持って行かず



- に取りにこさしなさい。
- 被災状況の認定に不公平があり、不平をもつ人が多い（救援活動にも）。被災者に対する個人的な支援を強化して欲しい。
  - 未曾有の大災害に会い、年金生活者にとって、修理代・生活の不安に怯えている。全国からの寄付金、少しでも助成して頂ける福祉国らしい処置を望みます。
  - あの忌まわしい大震災から9カ月が過ぎました。色々問題の多い年ではありましたが、今一度、震災の方に目を向けて頂きますようお願いいたします。
  - 村山さんに今の現状を、来てもらって見てもらうしかないと思う。政府も国民も、話題・身近かの事でないと忘れるのも早い。政府はなんにもしてくれなかったことに怒りを感じている。少ない年金だけで、この先どう生きて行けるのか。
  - 国はペットに無関心すぎる。とても悲しい。捨て犬を保護する犠牲者がいることを忘れられている。日本教育っていない！。
  - できるだけ早く救援お願いしたい。
  - 米軍に思いやり予算をやれる財力を持つ日本。日本国民にこの財力を振り向けよ！日本国民の政府らしきことを政府は行なえ。被災の皆さん頑張ってください。
  - 「公共優先」の名の下に私的要求を抹殺しないでいただきたい。強引な施策は、止めて欲しい。
  - 西宮市職員労働組合の皆様、頑張ってください。
  - 家再建中ですが、被災者から消費税を取るのはおかしいと思う。約百万円もの税金負けてくれるだけでも助かります。
  - 生活苦でとても不安です。何とかして下さい。お願いします。
  - 政府・職員の地方行政に対する考えが平等であるとは言えない！この際、被災者の考えをまとめて強力に抗議すべきである。税金を外国に無償で貸すくらいなら、国民にその分を与えるべきだ。
  - 金融システムの維持を名目にバブルのツケを国民の税金で、或いは超低金利で等々。真に国民のためと言えないところに大きな支出、処遇。それらとの比較でこの問題を考えて欲しい。
  - 今回の様な災害時に、本当の賢いお金の使い方を日本中に示してこそ、経済大国と世界に誇れるはず。
  - 阪神大震災を忘れるな！  
いまだに不自由な生活をしている者も暮らして
  - 公的社会保障制度の充実。
  - 住専の問題より、阪神大震災の被災者を救済せよ。
  - 社会保障の充実。
  - 米軍や住専に回す金があるのなら、阪神大震災の被災者へ回せ！

# いまこれから

市職労は95年3月29日、当局に「95国民春闘要求書」と「震災関連要求書」を提出して以来、震災を口実にした賃金・労働条件の切り捨てを許さない闘い、そして住民本位の震災復旧・復興の闘いを全面的に開始しました。

以下は95春闘以降、市職労が取り組み、そして参加してきた震災闘争の主な記録です。

そしてこの闘いは今も続いています。

めて署名行動

※西宮市職労は西宮・芦屋地域労連と共に、毎週の駅頭での署名行動を開始しました。

- 28(日) 兵庫自治労連「大震災を語り合うつどい」
- 6. 1(木) 「95夏期一時金要求書」とともに「震災関連要求書」を当局に提出
- 7. 1(土) 自治体問題研究所「兵庫自治体シンポ」
- 9. 3(日) 自治体問題研究所「『大震災と地方自治』シンポジウム」
- 9. 17(日) 地域労連と共に仮設住宅での署名行動を開始
- 19・20 本庁舎前で「雲仙」「奥尻」並みの個人補償を求めて署名行動
- 27(水) 市職労第56回定期大会
- 10. 30(月) 「雲仙・奥尻並の個人補償」を求める市民ビラ4万枚を新聞折り込み
- 11. 5(日) 生瀬・名塩仮設住宅で署名行動
- 6～17 「雲仙・奥尻並の個人補償」を求める市民ビラ3万枚を配布
- 15(水) 兵庫自治労連「震災復興、95秋季年末闘争勝利決起集会」
- 18(土) 堺市職労「阪神大震災復興激励の夕べ」
- 19(日) 「11・19国民大集会」で個人補償を求めた署名ビラ配布
- 25(日) 兵庫自治労連と共に「行政なんでも相談所」を西宮浜のふれあいセンターで開設
- 12. 13(水) 救援復興兵庫県民会議「県庁要請行動」
- 17(日) 地域労連と共に市内自治会長宅への署名依頼行動開始

## 闘いの経過

'95

- 3. 17(金) 復興県民会議「中央要請行動」
- 5. 3(水) 自治体問題研究所「震災地方自治体財政分析」
- 13(土) 兵庫県自治体問題研究所「震災復興シンポジウム」
- 14(日) 復興県民会議・国民大運動実行委「復興要求県民大集会」
- 25(木) 「雲仙」「奥尻」並みの個人補償を求

1. 15(土) 学校支部が東山台仮設住宅で炊き出し  
※学校支部は2回目の27日以降、毎月  
第4土曜日に嘱託調理員組合と共に、  
炊き出しをすることを決定
- 16(火) 自治労連「11・16全国集会」
- 17(水) 「1・17メモリアル行動」
2. 18(日) 「1・16全国集会」での仮設アンケート調査の結果を「市民ニュース」にして4万枚を新聞折り込み
- 22(木) 「市民ニュース」を仮設住宅に5千枚配布
- 28(水) 兵庫労連・復興県民会議「2・28震災復興・春闘勝利労働者決起集会」
3. 4~6 「震災復興、政府要請行動」、議員会館前座り込み
3. 20(日) 阪神・淡路大震災「人間復興」3・20兵庫県大集会

阪神・淡路大震災救援・復興兵庫県民会議は3月4日から3日間、「住専よりも被災者へ」「被災者の生活再建に公的支援拡充を」と国会前に座り込み、政府・国会に要請行動を行いました。

震災からすでに1年2ヶ月が経とうとしているのに、被災者には義援金から20万円が支給されただけ。今回の行動は、「雲仙・奥尻並み」の公的補償を求める悲痛な声を国会へ届けるための行動でした。

仮設住宅自治会役員をはじめ、兵庫から延べ280人が参加し、要請団は公的補償を求める署名約18万筆を総理府に提出するとともに、橋本首相、大蔵省などへの要請行動を展開しました。

私たちの座り込み場所での集会では、とき



れることなく各団体の激励挨拶・決意表明・シユプレヒコールが次々と続けられました。

いま国民の9割が「住専への税金投入」に反対し、「住専より被災者へ」の声が被災地



●写真を提供いただいた  
団体・個人（順不同・敬称略）

全印総連大阪地方連合会 杉山悦男  
西尾市職員組合  
全労連教宣局 高山由孝  
御殿場市職員労働組合連合会  
自治労連蒲郡市職員組合  
城陽市職員労働組合 書記次長 杉浦喜代一  
盛岡市職員労働組合 吉田春彦  
今津文協保育所 加藤美枝  
調達課 堀 徹  
大津市職員労働組合連合会  
東部総合処理センター 川崎良太  
自治労連草加市職員労働組合  
自治労長岡市職員労働組合  
連合通信社関西総局  
建設課 小寺雅美  
赤旗編集局大衆運動部 村上  
埼玉自治労連  
自治労連瀬戸市職員労働組合  
自治労連半田市職員組合 杉江 功  
静岡市職員労働組合連合会  
中央執行委員長 近藤竹巳  
防府市職員労働組合  
下館市職員組合 執行委員長 角田明規  
阪神タクシー労組 加世吉徳 松原俊夫  
木村 勉 大池郁男  
辰己幸治  
新座市職員労働組合 佐々木  
京都市職員労働組合宣伝部 小島  
小金井市役所職員労働組合 吉村幸夫  
橋本市職員労働組合 執行委員長 阪辻博文  
郵産労西宮支部 滝口 勇

はもとより全国から巻き起こっています。

私たちは、この世論を力に政府を動かし、  
なんとしても「個人補償」を実現するまで闘  
い続けます。

## 住民本位の復旧・復興を願って

阪神・淡路大震災記録集

1996年3月

編集 西宮市職労  
「阪神・淡路大震災記録集」編集委員会  
発行 西宮市職員労働組合  
西宮市六湛寺町10番21号 西宮市職員会館内  
TEL 0798-35-3012 FAX 0798-35-3069